

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
【発行日】平成28年11月17日 (2016.11.17)

【公開番号】特開2014-74716(P2014-74716A)  
【公開日】平成26年4月24日 (2014.4.24)  
【年通号数】公開・登録公報2014-021  
【出願番号】特願2013-207093(P2013-207093)  
【国際特許分類】

G 0 1 R 1/067 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 R 1/067 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月30日 (2016.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プローブヘッドの第 1 の組のピンを第 1 の回路と接続するためのインピーダンス制御要素であって、前記第 1 の組のピンのインピーダンスを制御するように構成されており、誘電体基板を含むインピーダンス制御要素と、

前記プローブヘッドの第 2 の組のピンを前記第 1 の回路と接続するための導電性プレーンであって、電源又は接地のうち少なくとも 1 つに結合されており、金属層及び導電性接着材の層を備える導電性プレーンと、

前記誘電体基板の中に少なくとも部分的に埋め込まれ、前記第 1 の組のピンを前記第 1 の回路と接続する第 1 の組の導電体と、

前記誘電体基板及び前記導電性接着材の層の中に少なくとも部分的に埋め込まれ、前記第 2 の組のピンに電力又は接地のうち少なくとも一つを供給する第 2 の組の導電体と、を備えるプローブカードインターフェース。

【請求項 2】

前記誘電体基板が 2 つの接地プレーンの間に結合されている、請求項 1 に記載のプローブカードインターフェース。

【請求項 3】

前記第 1 の組のピンのうち 1 つ又は複数のピンが導電性ワイヤを備える、請求項 2 に記載のプローブカードインターフェース。

【請求項 4】

前記導電性プレーンが接地に結合されている、請求項 1 に記載のプローブカードインターフェース。

【請求項 5】

前記第 2 の組のピンが少なくとも電源ピン及び接地ピンを含む、請求項 4 に記載のプローブカードインターフェース。

【請求項 6】

前記接地ピンが、前記第 2 の組の導電体の導電性ワイヤを介して前記導電性プレーンに結合されている、請求項 5 に記載のプローブカードインターフェース。

【請求項 7】

前記電源ピンが前記第 2 の組の導電体のシールド線を介して前記第 1 の回路の電源に結

合されている、請求項 6 に記載のプロープカードインターフェース。